From March 26, 1973
To September 24, 1973

OFFICERS ROSTER

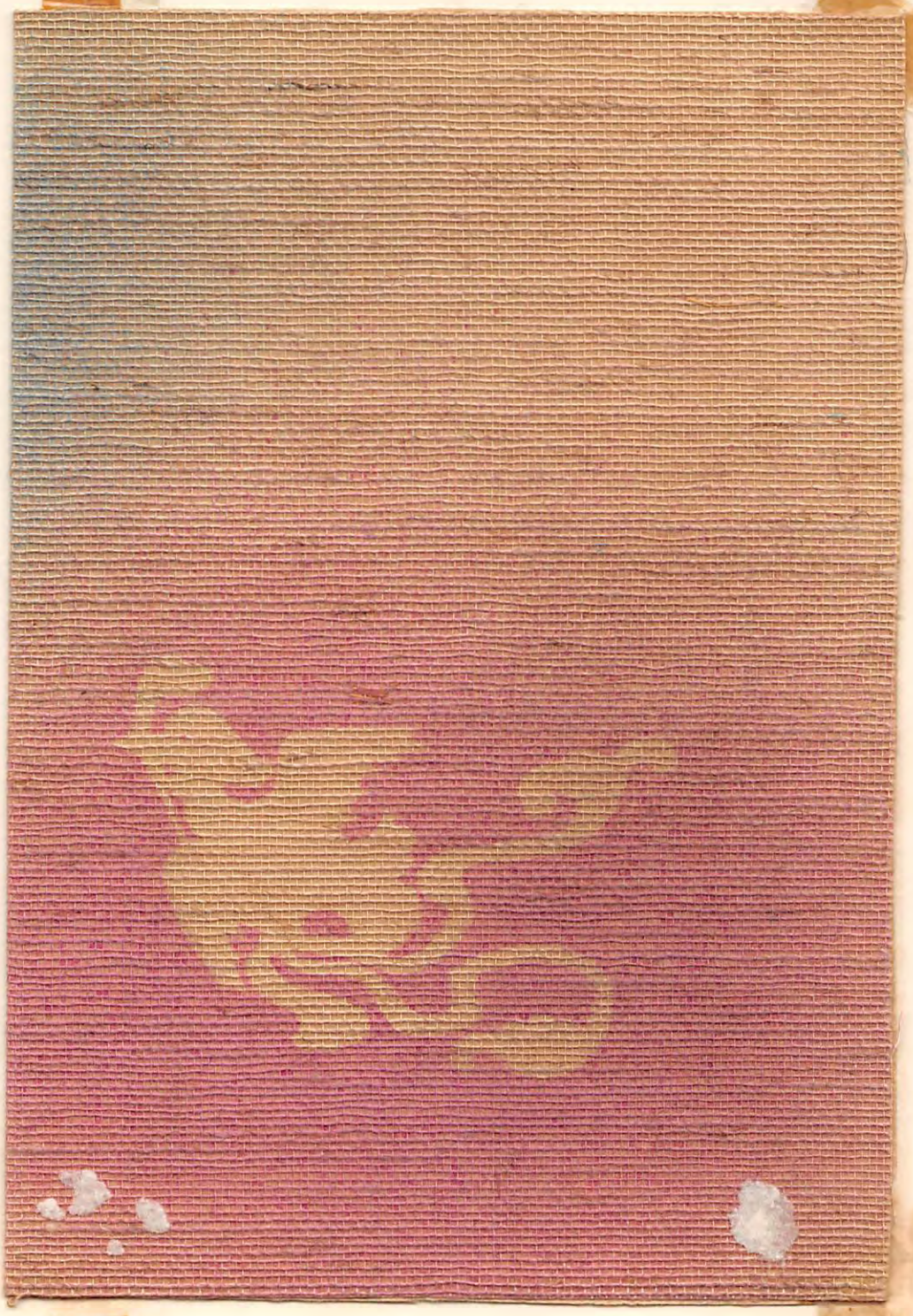
President	Kazuko Toyoda
1st Vice President	Asako Takada
2nd vice President	Kyoko Takayanagi
Secretary	Masako Kida
Treasurer	Akiko Sato

COMMITTEE APPOINTMENT

Education	Kyoko Takayanagi Chiyomi Morita Aiko Sugahara
Membership	Asako Takada Chizuko Yoshida
Publicity	Setsuko Hayashi

Thame は Cooperation

会の運営について一番大切な"協力"がテーマに選ばれ
豊田会長より 今期を通しての 会員の協力が求められた。



主な出来事

〔1〕カンスルの誕生

名古屋、阪神、神戸の3クラブが日本に整いカンスルを発足させる事になり、その為の準備がなされて来たが7月待望の許可が本部よりカンスルの会長新木さんのもとへ送られて来た。

それにつれて3クラブ間の交流が次第に濃厚になって来た。

〔2〕会期の変更

会員の方々の他方面での御活躍も多く、御意志に反して御出席になれない事がしばしば起りスオフィサーになるのを御辞退されるのにかんがみ例会を月一回にへらし会期を1年に延長する事に決定、次期より実現をみる事になった。

それに関して数々の会則、スタンディングルールの改正が行われた。

〔3〕バザー

財源にうるおいを持たせる為に6月バザーが開かれ、会員の持ちよった品を各自1点以上購入した。

さいたま

6月 阪神クラブのインスタレーションに会長 外が
ご出席になった

プログラムに関するメモ

〔1〕One Word

神戸クラブで行われているOne Wordをとり入れる事になった。これはある一つの題に対して連想した事を一つの単語で云い現わす。
出席者全員が発言し、会への参加の意識を強めるに役立ち、又たまたま笑いをさそった。
最初の題は会長より"春"と出された。

〔2〕Instant Speech

プログラムチェアマンの高柳さんの提案になるインスタントスピーチが初めて行われた。
10程の題がリーダーによって用意され指名された方はその場でその題をもらって3分程のスピーチを試みる。
"Discover Japan""Tシャツ"等の題に驚きと期待のざわめきが起った。

〔3〕佐伯さんのスピーチ

御主人様を失われたショックからようやく立直られたばかりの佐伯さんがその貴重な御体験からご主人様の御病気の事などを参考の為にとお話しになった。

インスタレーションでの会長最後のスピーチ

ギャベルは次の会長へと

インスタレーション　於王山会館　九月十七日

インスタレーション

今回はカンスルの任命式が名古屋クラブのインスタレーションの中で厳粛に行われた事もあって多数のお客様の御出席をいただき総数52名と云う華やかな式となった。
席上、テーマである協力を象徴して和音で"Happiness"の語を合唱した。
阪神クラブの方々は名古屋城を形どった絵を組立てながらお祝いをのべられた。

会員の動静

長い間名古屋クラブにあってITCの生き辞引とも云うべき菅原さんが座間へお引越しになり今期限りで東京クラブへ移られる事になった

From October 8, 1973
To September 17, 1974

OFFICERS ROSTER

President	Asako Takada
1st Vice President	Akiko Sato
2nd Vice President	Kazuko Toyoda
Secretary	Sayoko Takano
Treasurer	Motoko Yabuta
Club Representative	Fuyuko Yashiro
	Junko Morita

COMMITTEE APPOINTMENT

Education	Kazuko Toyoda
	Yasuko Shiraki
	Chieko Arakawa
Membership	Akiko Sato
	Tomoko Toyoshima
	Masako Toyoshima
Publicity	Hiroko Suzuki
	Hiroko Ishikawa

Personality

今期のテーマは."Personality"ときめられました。
"個性"という言葉がさかんに使われるこの頃です。個性のない人はないと言われますが.個性豊かな女性の集まりであるトーストミストレスの会員として.いかにそれを発揮しておられるでしょうか。

今期のEducation

1). Discussionについて.
2). Book ReportとBook Reviewのちがいについて.
3). G.A.S.について.
4). Co-ordinatarについて.

主な出来事

1) Councilが設立され今期より実質的な活動がなされました。

a. 第1会のcouncilの任命式が名古屋クラブのInstallationの後で行なわれました。
Themeは"Unity"でした。

会長.	Mrs. Araki	書記	Mrs. Carver
副会長.	Mrs. Yamada	会計	Mrs. Furuta

b. Councilによる第1回speech contestが2月1日

阪神クラブに於て行なわれました。
名古屋から豊田さん、三浦さんが市出席になりました。

c. 5月25日 京都に於て、第1回のの名古屋、阪神、神戸の3クラブ合同のカンスルミーティングが、名古屋クラブの例会をかねて開かれました。プログラムは"Program Planning"で、3つのグループにわかれて、話し合われました。

2) 会期について。
今期より、例会を月1回とし、会期を一年に延長されました。その結果、会員の出席率が高くなり、又市客様も、毎回市出席下さり、大いに会の雰囲気がもりあがりました。

3) オークション
12月3日のBoard Meetingをかねてオークションが開かれ多くの市協力を得ました。

4) 4月8日、永らくおけがで市欠席になり、退会を申し出ておられました田中さんのお別れ会がもよおされました。

プログラムについて

1) One word にかわって、one sentence が登場しました。

2) ゲスト・スピーカーは、7月1日、CBC論説委員、佐々木凛一氏をお招きして、「選挙について」のスピーチをしていただきました。スピーチの後、ゲストスピーカーと会員の討論に入り、"タレント議員"をとりあげ、自由な楽しい意見が次々と出されました。

3) 京都で行なわれた joint meeting では、"Program Planning" という大きな問題が出されましたが、他クラブのメンバーや外人会員の参加で、巾広く、具体的な案が出され、大へん意義あるプログラムでした。

会員の動静

渡部さん、伴さん、村瀬さん、梅沢さんが正会員になられました。

又、中川さん、飯田さんが、そして、鈴木安芸子さんが準会員になられました。

インスタレーション

9月17日 名古屋 Castle Hotel にて、神戸、阪神からも多くのお客様をむかえ、盛大に行なわれました。Installing officer の三浦さんにより、任命式が行なわれ、outgoing officers に、小さな盆栽が送られました。

昭和48年9月18日　中日新聞
(1973)

評議員会を設立

国際的な婦人クラブ、トーストミストレス・ク

世の表面に立つことの少ない女性たちを互いに訓練し合って名司会者やスピーカーに仕立てあげようという国際的なクラブであるトーストミストレス・クラブが名古屋、阪神、神戸、東京と日本で四クラブに増えたのを機に、十七日、千種区・王山会館でカウンシル（評議員会）を発足させた。

トーストミストレス・クラブは米国カリフォルニアに本部があり米大陸、オーストラリア、ハワイ、オランダ、スペイン、日本など十数カ国に百二十一の支部があるが、日本では名古屋クラブが一番古く、昭和二十四年、駐留軍将校夫人によって組織された。

その後、日、米、英、韓国など多彩な顔ぶれで会が持たれたが、現在は日本人だけが会員になっており、現会長は高田朝子さん。

ここ十年ほどの間に阪神、神戸クラブができ、今月からは東京で元名古屋の米国領事だったステグマイヤー氏夫人を中心に東京クラブも誕生したので、四つのクラブを結び、国際本部との連絡を密にするための評議員会設立となった。

各会は毎月一回集まって、会の運営、上手な話し方、機智に富んだ司会ぶり、会員相互の批判などを本部からくるガイドブックを翻訳しては行っているが、来年度はハワイで行われるスピーチコンテストにも出かけて国際的に挑戦したいと張り切っている。

名古屋クラブの会員は、豊田英二氏夫人寿子さん（前会長）故・佐伯卯四郎氏夫人まさ江さんなど名門夫人に無名のOLも交じった約三十人。十七日は米人も交じった他クラブ代表十一人をゲストに迎え、午前十一時から午後五時過ぎまで、じっくりと役員交代式および第一回カウンシル会議が行われた。

From October 14, 1974 (549
To September 16, 1975 50)

OFFICERS ROSTER

President	Masako Kida
Ist Vice President	Tomoko Toyoshima
2nd Vice President	Yasuko Shiraki
Secretary	Miyoko Hasegawa
Treasurer	Misako Isurugi
Club Representative	Chizuko Yoshida
	Asako Takada

COMMITTEE APPOINTMENT

Education	Yasuko Shiraki
	Setsuko Hayashi
	Yuriko Toura
	Hiroko Takeuchi
Membership	Tomoko Toyoshima
	Chieko Arakawa
	Shigeko Watanabe
Publicity	Kyoko Takayanagi
	Akemi Ban

トーストミストレス・クラブ　　S.49.9.17　於 ホテルナゴヤキャッスル

Thame は Order

すべてが "Hand Book" によってとりおこなわれる Toastmistress Club にふさわしいテーマに決定した。

時代概要

1975年は国際婦人年である。"平和、平等、発展"のスローガンの下、女性の地位の高上、男女差別思想をなくすことが如何に人類全体の至福であり発展に結びつくかが各地で色々な方法で討議され検討された。6月19日にはメキシコシティに於て最大の行事である世界会議が開かれ133ヶ国よりおよそ6000人の婦人が集まり二週間にわたって討議し合った。その成果はともあれ今後、現実の生活にそれが如何に現はれてくるかが問題である。日本に於てもこの年を飾るにふさわしい出来事が多くあった。エリザベス英女王、初訪日、日本女性登山隊エベレスト登頂成功等、女性にとって誇らしげなニュースであった。

主な出来事

1) ITC President Mrs. Thelma McClelland
Regional Supervisor Mrs. Patricia Charman
来日

1974年3月1日に来日、2日、夕刻名古屋到ホテル? ナゴヤ、キャッスルにて名古屋クラブ会員有志と会食、歓談の後同ホテル泊、翌2日、京都タワーホテルにて行はれるCouncil Meetingに出席。

[COUNCIL]

1) Installation Meeting of the ITC Council 1 of Japan

October 4th, 1974

Ashiya Citizens Hall

Outgoing Officers

Chairman	Mrs. Araki
Vice Chairman	Mrs. Yamada
Secretary	Mrs. Furuta
Treasurer	Mrs. Carver
Parlimentarian	Mrs. Joyce

Incoming Officers

Chairman	Mrs. Yamada
Vice Chairman	Mrs. J.Morita
Secretary	Mrs. Oberlein
Treasurer	Mrs. Hiro
Perlimentarian	Mrs. Araki

Hostess Club Hanshin Club

2) Speech Contest Hostess club 神戸

2月5日, 1975

神戸 産業貿易センタービル. レストラン "Vague"

名古屋クラブより

鈴木宏子さん "Peace of Woman"

渡部成子さん "Matherly Love" が参加

渡部さんが第1位になられた。

名古屋クラブも鼻が高い思いであった。

3) 3月3日 1975
京都 タワーホテル Hostess Club 阪神
ITC president, Mrs. Thelma McClelland
Regional Supervisor, Mrs. Patricia Charman
を迎えて 三クラブ合同で はなやかに開かれた。
おひな祭の日であったので すべて それに準じて
program はすすめられた。

Iore than 50 members of International Toastmis-s Club in Japan attended Council Meeting in Kyoto nday. Proudly they honor-Thelma McClelland, presid-of ITC and Patricia Char-n, Regional Supervisor as cial guests.

he panoramic splendor of city as seen from the 9th r of the Kyoto Tower el was an added dividend a perfect setting for this y special occasion.

ouncil Chairman Tadako Yamada welcomed the assembled and introduced President Kida of Nagoya, President Payne of Kobe and President Iba of Hanshin. They unanimously echoed that warm welcome.

Meeting on the third day of the third month, Hina Matsuri was quite naturally the theme. Floral centerpieces of peach and rape blossoms decorated each table along with Origami Hina and each program was so adorned.

Umeno Fujibayashi, owner of the Kyoto Tower provided traditional Shirozake, white sweet wine, for the ladies to toast the visitors and she presented everyone with a miniature set of Hina and a copy of the group photo as a memento of the occasion.

Following an excellent lunch, the program continued and Christine Mathews acted as Toastmistress. Both of the honored guests addressed the group. Mrs. McClelland explained some of the changes in organizational policy taking place on the international level and Mrs. Charman spoke on how best to utilize the educational mat[illegible] issued by ITC.

Mrs. McClelland, from Winnipeg, Canada, has been a member of ITC for 19 years and has served on the ITC Board for the past six. This capable lady wears many hats, as a wife, mother of four and grandmother, in addition to practicing her profession as a field reporter for a beauty magazine.

Delivering her remarks in a well modulated voice, she noted that it has been her experience that you enter ITC as a "learner" and continue on as a "sharer." It is a springboard to open communication, an exchange of ideas, thoughts and concepts. In this year of International Women, she feels that women should strive to realize their own worth and potential.

The balance of the program was devoted to members recounting their memories of childhood Hina Matsuri celebrations, while others told how they practice it today, affording the visitors a glimpse of a bit of cherished Japanese custom.

Mrs. McClelland and Mrs. Charman arrived in Japan Saturday. With enviable stamina they are pursuing a busy schedule. After visiting each of the Chapters here, they will continue on to Hong Kong and then down to Australia and New Zealand.

Shown in photo, left to right: Mrs. Yamada, Mrs. Fujibayashi, Mrs. Iba, and Mrs. McClelland.

思いがけない二人のお客様に会では緊張の連続であったがお目にかかってその親しみ深いお人柄にほっとしいろいろお話もはずんだ。又Council の成果をつくづく感じた。

2) 会費の変更

準会員は今迄年会費を支払はずそのかわり当日会費を¥550づつ支払っていたのを年間¥3000づつ支払いそのかわり当日会費を会員と同じく¥100とすることにした。

3) 名誉会員制

当クラブ創立以来の功労者でいらっしゃる佐伯さん、水野さんがこの度会の名誉会員となられた。

4) 年末寄附金

今期はバザー、オクションにおらず寄附形式にて集めた。先期の金額に相応して1人¥1500位"即自由に"という形式にした。

5) 会員

増田さん、菅原さん、須知さん方ベテランの準会員が正会員に復帰され大いに活躍していただくことになり充実したprogramが期待される。

Mainichi Daily News, Friday, February 7, 1975

People & Events

Miss. Shigeko Watanabe of the Nagoya Toastmistress Club won the second annual speech contest sponsored jointly by three toastmistress clubs in western Japan at the Vague restaurant in the Trade Center Building in Fukiai-ku, Kobe, Wednesday evening. Her winning speech was titled "Motherly Love."

Second place went to Mrs. Kazuko Sumino of the Hanshin Toastmistress Club who spoke on "Friendship."

Six speakers, two each from the Kobe, Hanshin and Nagoya toastmistress clubs, took part in the competition.

A tape of the winner's speech will be sent to the United States to compete in the 1975 contest to be held by the International Toastmistress Club.

In the 1974 international contest, Mrs. Ayako Noda of the Hanshin Toastmistress Club placed second in the tape-recorded speech division.

* * *

Speech Contest

1975．3．3 トーストミストレスクラブ　於 京都タワーホテル

3月3日

京都タワーホテル
でのスナップ

4)　5月17日.　Hostess Club Nagoya
クラブ 南海.

Programの内容からいっても大変有意義な会であった.